

| | |
|--------|--------------------------------|
| 研究課題番号 | 2-2101 |
| 研究課題名 | 気候変動による富山県の水・栄養塩循環への影響評価と適応策検討 |
| 研究実施期間 | 令和3年度～令和5年度 |
| 研究機関名 | 富山大学 |
| 研究代表者名 | 張 勁 |

1. 委員の指摘及び提言概要

富山湾流域の水・栄養塩類循環プロセスの解明とモデル化を通して気候変動の影響を評価し、適応策の検討を行っている。地下水涵養と栄養塩の関連もよく説明されている。モデル結果を観測データと比較するところまで進み、モデル改善と施策構築の見通しが立てやすい研究活動になっている。計画よりやや前倒しで進捗している。富山県や、富山県の各市とも研究成果を共有しながら具体的な適応策を検討できる関係が構築されている点も高く評価できる。国民との対話も実施されており、若手育成の貢献も見える。今後は、気候変動担当部局のみならず農林水産部局などの影響を受ける行政担当部局との連携への発展、他府県、他の地域への展開も期待する。なお、最終成果の中では、モデル結果の不確実性についても触れて頂きたい。

2. 採点結果

評価ランク：S